

第54回全国高等学校教頭・副校長会 総会及び研究協議大会要項 ～統一主題～

志を持って主体的に学び社会に貢献する力を育む高校教育の推進

～グローバル社会を生き抜く人材育成を目指して～

1 期 日 平成27年8月5日(水)～7日(金)

2 日程・会場

第1日	全国研究部会		ホテルライフォート札幌(4階カゴート)
	受付	12:30～	
	全国研究部会	13:00～14:00	
	全国理事研究協議会		ホテルライフォート札幌(2階ライフォートホール)
	受付	14:00～	
	講演	14:30～15:30	
	全国理事研究協議会	15:30～17:30	
第2日	全体会		札幌市教育文化会館(大ホール)
	受付	9:00～	
	開会式・講話・総会	9:20～12:00	
	歓迎公演	12:30～12:50	
	講演	13:30～15:00	
	分科会		
	第1分科会	15:30～17:30	札幌市教育文化会館(大ホール)
	第2分科会	〃	札幌市教育文化会館(小ホール)
	第3分科会	15:40～17:40	札幌プリンスホテル 国際館ハミール6階
第3日	分科会		
	受付	9:00～	
	第1分科会	9:30～11:30	札幌市教育文化会館(大ホール)
	第2分科会	〃	札幌市教育文化会館(小ホール)
	第3分科会	〃	札幌プリンスホテル 国際館ハミール6階

主催 全国高等学校教頭・副校長会

主管 北海道高等学校教頭・副校長会

後援 文部科学省

北海道教育委員会 札幌市教育委員会

全国高等学校長協会 北海道高等学校長協会

公益財団法人 日本教育公務員弘済会北海道支部

公益社団法人 日本教育会北海道支部

第54回全国高等学校教頭・副校長会総会及び研究協議大会 開催要項

- 1 目的 全国高等学校教頭・副校長の連携を図るとともに、高等学校教育の諸課題について研究協議を行い、時代の進展に即応する教頭・副校長としての資質の向上と高等学校教育の充実を図る。
- 2 主催 全国高等学校教頭・副校長会
- 3 主管 北海道高等学校教頭・副校長会
- 4 後援 文部科学省
北海道教育委員会 札幌市教育委員会
全国高等学校長協会 北海道高等学校長協会
公益財団法人 日本教育公務員弘済会北海道支部
公益社団法人 日本教育会北海道支部
- 5 期日 平成27年8月5日（水）～7日（金）【初日（8月5日）は全国役員のみ】

6 日程

期日・時間	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
				12:30	13:00	14:00	14:30	15:30	15:40	17:00	18:00	20:00
8 / 5 （水）	9:20			受付	全国研究部会	受付	講演	全国理事研究協議会	受付	全国理事情報交換会		
8 / 6 （木）	受付	開会式 講話 総会		昼食	歓迎公演	休憩	講演	会場準備	分科会	移動受付	教育懇談会	
8 / 7 （金）	受付	分科会		12:00	12:30	12:50	13:30	15:00	15:30 (第1,2分科会)	17:30	18:00	19:30
	9:30		11:30		15:40 (第3分科会) 17:40							

7 会場

会議名	会場	住所・電話
全国研究部会 全国理事研究協議会 全国理事情報交換会	ホテルライフオーブ札幌	〒064-0810 札幌市中央区南10条西1丁目 TEL 011-521-5211
開会式・講話・総会・講演 第1・2分科会	札幌市教育文化会館	〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目 TEL 011-271-5821
第3分科会 教育懇談会	札幌プリンスホテル 国際館パミール	〒060-8615 札幌市中央区南2条西11丁目 TEL 011-241-1111

開 会 式

日 時 8月6日(木) 9:20~9:50

場 所 札幌市教育文化会館 大ホール

1 開会のことば

全国高等学校教頭・副校長会 副会長 表 治男

2 国歌斉唱

3 挨拶

大会運営委員長 家近 昭彦
全国高等学校教頭・副校長会 会長 瀧澤 隆司

4 来賓祝辞

文部科学省初等中等教育局主任視学官 清原 洋一 様
北海道教育委員会教育長 柴田 達夫 様
全国高等学校長協会 会長 宮本 久也 様

5 来賓紹介

[来 賓]

文部科学省初等中等教育局主任視学官 清原 洋一 様
北海道教育委員会教育長 柴田 達夫 様
北海道教育庁学校教育局高校教育課長 赤間 幸人 様
全国高等学校長協会 会長 宮本 久也 様
北海道高等学校長協会 会長 富田 敏明 様

6 閉会のことば

全国高等学校教頭・副校長会 副会長 平井 昭夫

司 会 山本 英人 (北海道・札幌白陵)
運 営 滝本 玲 (北海道・札幌稲雲)
記 録 古市 俊章 (北海道・小樽商業)
太田 吉祐 (北海道・小樽潮陵)

講 話

日 時 8月6日(木) 10:00～10:50

場 所 札幌市教育文化会館 大ホール

演 題

「新しい時代の教育」

講師 文部科学省初等中等教育局主任視学官

清 原 洋 一 様

講師紹介及び謝辞

司 会

記 録

全国高等学校教頭・副校長会 会長 瀧澤 隆司

山崎 誠 (北海道・札幌西)

内野美由紀 (北海道・札幌あすかぜ)

古市 俊章 (北海道・小樽商業)

太田 吉祐 (北海道・小樽潮陵)

— 講 話 M E M O —

総 会

日 時 8月6日(木) 11:00～12:00
場 所 札幌市教育文化会館 大ホール

1 議長団選出

2 議 事

- (1) 平成26年度事業報告・・・・・・・・・・・・・・ 会 長 瀧澤 隆司(東京)
(2) 平成26年度決算報告・・・・・・・・・・・・・・ 会 計 皆川貢治郎(東京)
(3) 会計監査報告・・会計監査 岡部 競(埼玉) 小芝 一臣(千葉)
新会計監査 田中 聡(埼玉) 小芝 一臣(千葉)
(4) 平成27年度役員選出・・・・・・・・・・・・・・ 会 長 瀧澤 隆司(東京)
(5) 平成27年度部会組織について…総務部 副会長 福田 洋三(東京)
研究部 研究部長 長江 誠(東京)

※以上、平成26年度役員提案

- (6) 新会長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 会 長 瀧澤 隆司(東京)

※以上、平成27年度役員提案

- (7) 平成27年度事業計画について・・・・・・・・・・ 副会長 表 治男(石川)
(8) 平成27年度予算について・・・・・・・・・・・・ 会 計 皆川貢治郎(東京)
(9) 平成27年度研究発表について・・・・・・・・・・ 副会長 平井 昭夫(徳島)
(10) 平成28年度研究発表について・・・・・・・・・・ 研究部長 長江 誠(東京)
(11) 平成29年度全国大会開催県発表・・・・総務副部長 高橋 靖(神奈川)
(12) 全国大会宣言と分科会統一主題・・・・・・・・ 会 長 瀧澤 隆司(東京)

3 平成28年度全国大会準備委員長挨拶・・・・準備委員長 加瀬きよ子(東京)

4 感謝状贈呈・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 会 長 瀧澤 隆司(東京) 昨年度全国大会関係者(京都府)・・・・前運営委員長 橋本太美雄(京都) 京都府立高等学校副校長会

5 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 全国事務局

議 長 竹村 盡直(高知)、 南川 武(福岡)
岩田 努(北海道)、 菅原 一成(岩手)

司 会 山本 英人(北海道・札幌白陵)

記 録 古市 俊章(北海道・小樽商業)
太田 吉祐(北海道・小樽潮陵)

歓 迎 公 演

日 時 8月6日(木) 12:30～12:50

場 所 札幌市教育文化会館 大ホール

市立札幌大通高等学校 和太鼓・伝統芸能部



《学校及び和太鼓・伝統芸能部の紹介》

平成20年、様々な背景をもつ生徒の多様なニーズに応え、単位制、三部制（午前部・午後部・夜間部）の新しいタイプの定時制高校として開校しました。多様な授業、地域社会との繋がりを重視した進路探究学習、多彩な連携活動（ユネスコスクール、学社融合講座他）や、細やかな支援体制のもと、各々が「自立」を目指して学んでいます。

平成21年、和太鼓・伝統芸能部を創部。同年、日韓青少年観光交流促進事業にて日本の代表3校のうちの1校に選ばれ、ソウルや仁川での公演を成功させました。「愛・地球心！」をテーマに、和太鼓等を通じた心の繋がりを目指しています。国際交流のほか、各種学会等での演奏、地域のお祭り、老人保健施設や幼児・児童への演奏など、年間で10～15回の公演・交流の機会を頂いています。現在、部員は7名。出逢う全ての方々に感謝し、皆様の心に響く全身全霊の舞台をつとめられるよう、日々精進しています。

本日は、和太鼓と三味線の演奏をそれぞれ披露させていただきます。特別に、プロの三味線奏者として活動している本校の卒業生も加わりますので、どうぞお楽しみください。

案 内 北村 京一（北海道・札幌平岡）、深澤 健（北海道・恵庭南）
記 録 古市 俊章（北海道・小樽商業）、太田 吉祐（北海道・小樽潮陵）

講 演

日 時 8月6日(木) 13:30~15:00

場 所 札幌市教育文化会館 大ホール

演 題

「新しい人づくりのキーワード "レジリエンス"とは?
～レジリエンス力を身につけるとのこと～」

講師

東京工業大学 ソリューション研究機構 特任教授

一般社団法人 レジリエンスジャパン推進協議会 事務局長

金 谷 年 展 様

講師紹介	北海道大会運営委員長	家近 昭彦
謝 辞	全国高等学校教頭・副校長会 会長	瀧澤 隆司
司 会	山崎 誠 (北海道・札幌西)、内野美由紀 (北海道・札幌あすかぜ)	
記 録	古市 俊章 (北海道・小樽商業)、太田 吉祐 (北海道・小樽潮陵)	

【講師紹介】

東京工業大学 ソリューション研究機構 特任教授
一般社団法人 レジリエンスジャパン推進協議会 事務局長

金 谷 年 展 様



札幌市出身。理学博士。1990年(株)富士総合研究所入社後、慶應義塾大学大学院政策メディア研究科教授などを経て現在に至る。

著書に『世界を変える、クール・ソリューション—低炭素社会の新しい競争と選択』『マスコミが報じない～大震災の真実』『凶器になる家ならない家』『地球環境を守る人々 1—新しいエネルギーをつくる (共著)』『心に火をつける人、消す人 (共著)』『メルセデス・ベンツに乗るとのこと (共著)』ほか。

環境・エネルギーや災害に強い国づくり、地域づくりに関する戦略構築家であり、地球環境に配慮した低炭素社会や災害に強いレジリエンス社会の構築から、地域の価値向上のためのブランド戦略まで幅広く講演、セミナーを行っている。書籍やコラムの執筆も数多く、教育バラエティ番組『世界一受けたい授業』にも出演している。『(株)次世代戦略総研』を創業し、『メルセデス・ベンツ』や『大間のマグロ』などのブランド化をはじめ、世論を動かした数多くの商品やヒットブランドづくりに貢献した。加えて『北海道市場』『テラスL』など全国14店舗の地産地消の飲食店の創業オーナーでもある。

— 講 演 M E M O —

第1分科会

管理運営研究

教頭・副校長の職務内容と管理運営上の諸課題

日時・場所 8月6日(木) 15:30～17:30 札幌市教育文化会館 大ホール
7日(金) 9:30～11:30 //

助言者	議長	進行・運営	記録
文部科学省初等中等教育局 初等中等教育企画課専門職 堀家 健一 様 北海道札幌丘珠高等学校長 山田 義弘 様	8/6 管理研究委員長 野崎 一哉 (千葉・船橋) 小森 章史 (北海道・釧路湖陵)	(進行) 中川 雅司 (北海道・釧路北陽) 菊池 智宏 (北海道・釧路商業)	上野 秀俊 (北海道・弟子屈)
	8/7 研究副部長 渡沼 則昭 (栃木・小山) 矢橋 佳之 (北海道・釧路湖陵)	(運営) 川瀬 雅之 (北海道・札幌清田) 赤津 博久 (北海道・釧路湖陵)	米田 憲哉 (北海道・霧多布)

発表順	発表県	発表者(学校名)	発表題
1	愛知県	阿部 卓巳 (愛知・岡崎北)	教頭業務の現状と多忙化改善のための取組 ～愛知県立学校教頭会アンケートの結果より～
2	高知県	北村 晋助 (高知・高知東工業)	学校経営の改善 ～中途退学者防止に向けた取り組み～
3	神奈川県	日下 肇 (神奈川・綾瀬)	神奈川の教育の振興を図る統合した管理職組織の取組 みについて ～「県立学校管理運営研究協議会」の経緯と今後に向 けて～
4	北海道	鈴木 強児 (北海道・根室)	危機管理意識高揚のために ～みんなでぼうさい～
誌上 発表	東京都	服部 幸一郎 (東京・竹早)	学校広報活動と副校長の関わりについて

第2分科会

高校教育研究

高等学校の教育課程と学習指導に関する諸課題

日時・場所 8月6日(木) 15:30～17:30 札幌市教育文化会館 小ホール
7日(金) 9:30～11:30 //

助言者	議長	進行・運営	記録
文部科学省初等中等教育局 主任視学官 清原 洋一 様 北海道札幌月寒高等学校長 高桑 純 様	8/6 高校研究委員長 浅川 秀人 (山梨・谷村工業) 青木 広明 (北海道・岩内)	(進行) 斉藤 昌志 (北海道・網走南ヶ丘) 山田 真澄 (北海道・紋別)	稲垣 浩 (北海道・北見柏陽)
	8/7 研究副部長 斉藤 則章 (長野・上田) 金谷 秀幸 (北海道・小樽工業)	(運営) 山崎 恒平 (北海道・北広島) 高嶋 一成 (北海道・小樽桜陽)	野村 俊夫 (北海道・北見緑陵)

発表順	発表県	発表者(学校名)	発表題
1	東京都	加藤 竜吾 (東京・東村山)	学力スタンダード等の実施上の課題と副校長の役割
2	滋賀県	河下 太勇 (滋賀・虎姫)	授業改善・学力向上に向けた滋賀の取り組み例 ～学校間連携・SSH・IB調査研究を通して思考力・判断力・表現力を育てる～
3	大分県	今西 恒夫 金田 浩嗣 (大分・新佐伯豊南)	学校をつくる ～ある新設高校の取組～
4	北海道	亀山 喜明 (北海道・小樽水産)	地域・産業界等で必要とされる人材の育成
誌上 発表	神奈川県	阿部 直彦 (神奈川・神奈川総合)	個性の伸長と主体的に学ぶ意欲の醸成を目指す単位制 普通科高校の教育実践

第3分科会

生徒指導研究

生徒指導・進路指導・特別活動に関する諸課題

日時・場所 8月6日(木) 15:40～17:40 札幌プリンスホテル 国際館ハミール6階
7日(金) 9:30～11:30 //

助言者	議長	進行・運営	記録
文部科学省初等中等教育局 児童生徒課生徒指導室係長 伊澤 浩二 様	8/6 生徒研究委員長 仁平 宏三 (栃木・矢板)	(進行) 今井 健晴 (北海道・富良野)	池田 宏 (北海道・上富良野)
	古川 栄一 (北海道・羽幌)	中川 修司 (北海道・南富良野)	
北海道恵庭南高等学校長 谷坂 常年 様	8/7 研究副部長 三宅 美香 (愛知・名古屋西)	(運営) 宮下 裕加 (北海道・札幌平岡)	保格 秀規 (北海道・幌加内)
	川渕 正広 (北海道・苫前商業)	越坂 直広 (北海道・旭川東)	

発表順	発表県	発表者(学校名)	発表題
1	富山県	松田 秀行 (富山・入善)	スマートフォン利用にかかわる実態調査
2	山口県	桶屋 秀幸 (山口・大津緑洋)	連携・調整・協働による生徒指導の取組 ～3校の再編統合及び実習船の3県共同運行における諸課題～
3	北海道	篠原 圭 (北海道・遠別農業)	小規模校職業学科における特別支援体制について
4	宮城県	中澤 宏一 (宮城・石巻西)	東日本大震災と特別活動教育の力 ～被災地から未災地へ～
誌上 発表	山梨県	小林 俊一郎 (山梨・甲府東)	本校における土曜授業推進事業について及び山梨県における土曜日の活用実態と職員の勤務に関して ～アンケート調査より～

— 分 科 会 M E M O —

札幌市教育文化会館 会場



- 地下鉄でお越しの場合
市営地下鉄東西線「西11丁目」駅
1番出口から徒歩約5分
- J R北海道バス・中央バスでお越しの場合
J R北海道バス、中央バス「北1条西12丁目」バス停から徒歩約1分
- 市電でお越しの場合
市電「西15丁目」電停から徒歩約10分

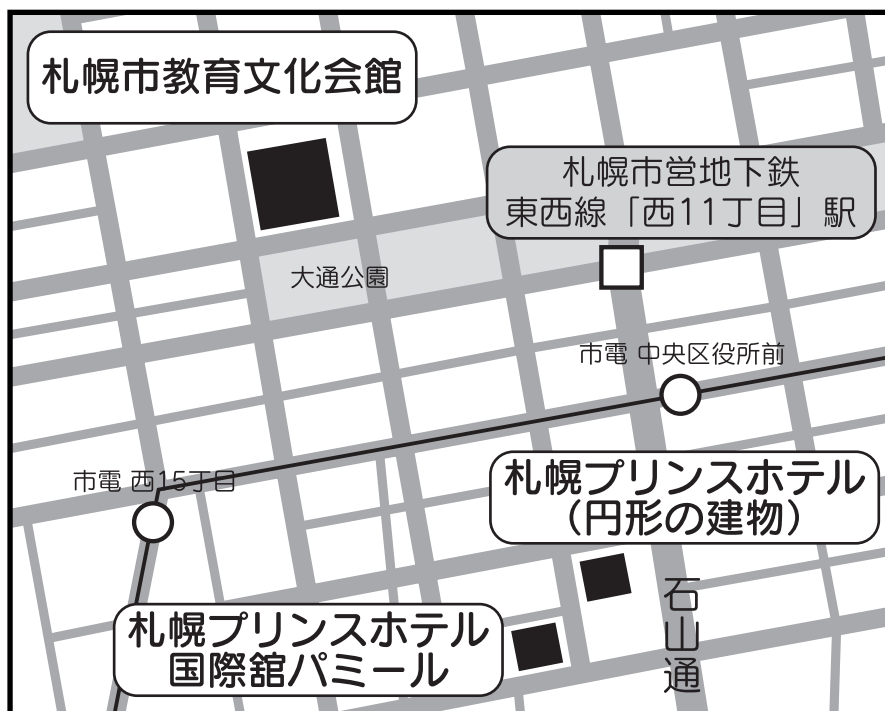
◎札幌駅からお越しの場合

- 地下鉄南北線「さっぽろ」駅より乗車、「大通」駅で東西線に乗り換え
- バス J R札幌駅バスターミナルから、中央バス（円山経由小樽行）、J R北海道バス（小樽行、手稲営業所、手稲鉦山行）に乗車

札幌プリンスホテル 国際館パミール 会場



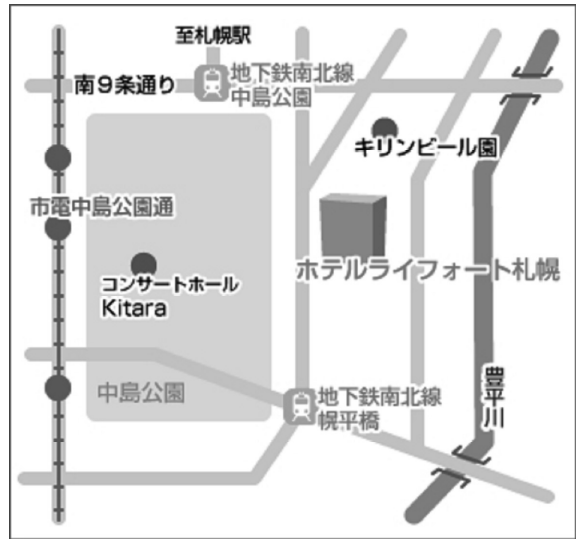
札幌市教育文化会館から600m徒歩7分
札幌プリンスホテル（左の写真：円形の建物）
の西側の建物です。



ホテルライフオート札幌 会場

●地下鉄でお越しの場合
市営地下鉄南北線「中島公園」駅
1番出口から徒歩約3分

◎札幌駅からお越しの場合
■市営地下鉄南北線「さっぽろ」駅より乗車、
「中島公園」駅下車



札幌市内 中心部 広域MAP

